

令和5年度第2回パラスポーツ協議会 議事録

1 開催日時

令和5年8月29日（火曜日）午後3時30分～午後4時30分

2 開催場所

市役所本庁舎9階第1会議室

3 出席者

(1) 委員

渡邊 千代美（会長）、室田 智（副会長）、池田 健、森 哲也、山崎 幸男、
松本 英一、安藤 達也、吉田 浩一、三澤 文子 計9人

(2) 事務局

<生涯スポーツ課>

石山課長、滝口課長補佐、和田スポーツ振興係長、屋代副主査、原田主任主事、
飯尾主任主事

4 欠席者

高橋 久吉、蛭沢 文子、兼坂 尚貴

5 議題等及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

(1) 令和5年度の事業計画の進捗状況について 公開

(2) 船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について 公開

(3) 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

千葉県代表選手候補者の決定について 公開

(4) 東京2025デフリンピック大会について 公開

(5) 令和6年度事業計画について 公開

6 傍聴者数

3人

7 議事録 以下のとおり

司会	<p>それでは、令和5年度第2回船橋市パラスポーツ協議会の審議に先立ちまして、本日出席の委員は9名でございます。</p> <p>船橋市パラスポーツ協議会設置要綱 第6条第2項に「協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができません。」と規定されておりますが、委員の半数以上の出席がございますので、会議が開催できることをご報告します。</p> <p>なお、第6条第1項の規定により、会長が議長となり議事を進めていただくことになっておりますので、今後の議事進行につきましては、渡邊会長にお願いいたします。</p> <p>また、本日の会議は公開となっており、3名の傍聴者がございます。それでは渡邊会長、よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>～次第Ⅰ 報告～</p> <p>傍聴人を入れてください。</p> <p>傍聴人は会議の進行にご協力をお願いします。</p> <p>「1 令和5年度の事業計画の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	<p>資料1 ページをご覧ください。</p> <p>報告1 令和5年度の事業計画の進捗について、主だった点を報告いたします。</p> <p>1番、パラスポーツ協議会は、年3回予定している中、本日を含め、2回を終えています。</p> <p>2番、パラスポーツ競技の体験会は、昨年度同様、冬季の開催を検討しています。</p> <p>3番、(1)市が保有する物品等は、②ゴールボールと③シッティングバレーの用具を市民に貸し出す準備ができましたので9月から貸し出す予定となっております。また、(2)サウンドテーブルテニス用の卓球台を今年度に購入しましたので、同じく、9月から貸し出す予定となっております。</p> <p>さらに、これまでポッチャ用具は生涯スポーツ課で貸出受付をして、運動公園で用具を渡すという流れでしたが、整理いたしました。全用具について、申込先と貸出する各施設が同じになるよう変更しました。</p> <p>貸出基準等を別冊資料1～3ページに掲載していますので、後ほどご覧ください。</p> <p>2ページへ進んでください。</p> <p>4番、大会等への協力については記載のとおりです。この度、(3)(4)を共催として追加し、会場の確保や千葉県コーディネーター派遣事業での協力をしています。(3)卓球バレー体験会は船橋障がい者スポーツ協会を主催とし、9カ所の公民館等で開催されます。別冊資料4ページにチラシを掲載していますので、後ほどご覧ください。</p> <p>5番、障がい者のスポーツ大会参加の促進について、船橋市水泳協会の取り組みを紹介いたします。水泳協会は今年の7月に障がい児童向けの水泳教室を初めて開催し、成功を収めています。以前より、当課へ相談がありましたが、初めての事業であることから会場や競技役員の確保に苦慮されておりました。別冊資料5ページをご覧ください。</p> <p>各学校へ案内をしてから、1週間ほどで定員となり、市民からのニーズがあることを確認できました。参加者からも好評で、お礼のメールが届くほどです。今後も継続されるようなので、当課としても情報を共有し、共催や後援として協力していくことを考えています。</p> <p>会議資料2ページに戻ってください。</p> <p>6番、資料に記載のとおりですので、説明を省略いたします。</p> <p>7番、講演会の開催については実施検討中です。講師の選定に苦慮しており、本日参加されている皆様からご意見を頂けますと幸いです。</p> <p>8番、ポッチャ交流大会は今年度よりスポーツ推進委員協議会の主催となりました。現在は各地区でブロック大会を開催しており、昨年度を少し上回る64チーム222名が参加予定となっております。令和5年10月9日(月・祝)の中央大会を含め、スポーツ推進委員の皆様どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>9番～11番につきましては、資料記載のとおりですので、説明を省略いたします。</p> <p>報告1について、以上です。</p>
議長	<p>はい、ただいまの説明につきましてご質問はございますか。質問のある方、お手を挙げていただければと思いますがございませんか。</p> <p>はい、それではないようですので次の報告に移らせていただきます。事務局お願いいたします。</p>
事務局	<p>事務局でございます。</p> <p>報告2の「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について」ご説明いたします。資料は本冊の4ページの報告2をご覧ください。</p>

4月の第1回協議会でもご報告しておりますとおり、市は昭和58年10月10日に「スポーツ健康都市宣言」を行い、今年で40周年を迎えることから、「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業実行委員会」を設立し、様々な記念事業を企画・実施しております。

4ページ報告2の2.事業計画をご覧ください。第1弾が令和5年7月9日（日）に行われたスポーツ講演会、第2弾が令和5年10月9日（月・祝）に開催されますスポーツフェスタ、第3弾が令和6年1月20日（土）に開催されます市立船橋スポーツフェスティバルとなっております。

詳細についてご説明させていただきます。資料は別冊の11ページをご覧ください。第1弾スポーツ講演会の報告です。7月9日、市立船橋高等学校においてスポーツ講演会を開催いたしました。

講師に、アメリカ体操協会ナショナルチームスペシャルアドバイザー 富田 洋一氏、スペシャルゲストに市立船橋高等学校出身で、東京2020オリンピックの男子体操で金メダルに輝いた橋本大輝選手をお呼びし、富田氏とトークセッションを行いました。

また、富田氏が率いるアメリカ男子ジュニアナショナルチームと市立船橋高等学校校体操部の合同練習の一般公開を行いました。

参加申込は241人、当日参加者は163人、参加率は67.6%となりました。

当日参加者のアンケートを一部掲載しておりますが、「とてもよかった」といった内容のご意見を多くいただき、第1弾事業としての手ごたえが感じられるものとなりました。13ページ、14ページに当日の写真がございます。

続きまして、2.記念事業第2弾スポーツフェスタについてです。

10月9日のスポーツの日に、運動公園一円を会場としたイベントを開催いたします。15ページに会場図、16ページから各団体が実施予定の体験会等の一覧となっております。

子どもから大人まで、また、障害のあるなしに関わらず体験できるものなど、20種目以上のさまざまなスポーツを計画しております。

資料に掲載はございませんが、飲食に関する模擬店やキッチンカーの出店もごさいますので、参加者が1日楽しんでいただける内容になっているのではないかと考えております。

PRにつきましては、ポスターを作成し、町会・自治会の掲示板への掲示、市内小学校の全小学生へパンフレットを配布します。

スポーツフェスタについては以上となります。

続いて、12ページをご覧ください。

4月にご報告した時点では、7月9日のスポーツ講演会と10月9日のスポーツフェスタの2つの事業を計画しておりましたが、この度、市立船橋高等学校からの提案をうけ、第3弾の事業が計画されました。

開催日は令和6年1月20日（土）、場所は運動公園と市立船橋高等学校で開催されます。

船橋市内の小中学生を対象とし、市立船橋高等学校の生徒が主体となって文化・スポーツに触れる機会を子供たちに提供します。現時点の開催要項案は別冊4の8ページと9ページに掲載しております。

運動公園で野球・サッカー・陸上競技、市立船橋高等学校で体操・バスケット・バレー・剣道・柔道などが計画されております。

説明は以上です。

議長

はい、ただいまの説明につきましてご質問はございますか。
よろしいですか。それではないようですので報告3・4について事務局お願いいたします。

事務局	はい。では報告3につきましては、障害福祉課からの情報提供となりますので、障害福祉課の課長の方からお願いいたします。
安藤委員	<p>障害福祉課の安藤でございます。よろしくお願いいたします。報告3の特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」千葉県代表選手候補の決定について報告いたします。これにつきましては別冊資料の23ページ24ページ25ページになります。</p> <p>まずは24ページをご覧ください。</p> <p>特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」ですが令和5年10月26日から31日の間に鹿児島県で開催されます。</p> <p>これにつきましては、千葉県代表選手団はご覧の通り131人の方が派遣されることとなります。</p> <p>それでは23ページに戻ります。</p> <p>千葉県代表選手選考会の結果によりまして、船橋市からも陸上、ボーリング、ボッチャ、卓球、ソフトボールの5競技につきましてご覧の9名の選手が千葉県代表選手団として派遣されることとなりました。</p> <p>今年の全国障害者スポーツ大会には特別という名称がつけられております。本来鹿児島で開催される全国障害者スポーツ大会は令和2年に第20回という形で開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。</p> <p>そういうこともありましたけれども、今年特別会ということで鹿児島県での開催とされることになりました。</p> <p>この中でスポーツのみならず様々な形で皆さん我慢する生活が続いておりましたが、今回千葉県代表選手団として船橋市から9名の選手におきまして、参加していただきます。思いっきり活躍していただきたいと思っております。</p> <p>障害福祉課からの報告は以上でございます。</p>
事務局	<p>続きまして、事務局の方から報告4についてご説明いたします。</p> <p>そのまま別冊資料26ページ27ページをご覧ください。東京2025デフリンピック大会について報告いたします。</p> <p>生涯スポーツ課長でございます。わたくしから、ご報告させていただきます。東京2025デフリンピック競技大会のお知らせになります。デフリンピックは聴覚障害者の方々のオリンピックとなる大会でございます。このデフリンピック大会は第25回を迎えまして、日本では初めての開催となる大会でございます。</p> <p>こちらは会場を東京といたしまして行われる大会でございますが、1924年にパリで第1回のオリンピック開催されてから、100周年の締めとなる大会でございます。</p> <p>そして船橋市内には、このバレーボール競技の監督で出場がもう決まっている方がいらっしゃるということでございます。</p> <p>今後、船橋のゆかりの選手・監督の方々につきまして障害福祉課でありますとか、生涯スポーツ課、そして広報課と連携を図りまして、情報共有をこの会議でも行うとともに市民の皆様方へ、選手・監督の方々の周知を行ってまいりたいと考えてございます。</p> <p>以上でございます。</p>
議長	<p>では、報告3・4について何かご質問がありましたら手を上げていただければと思います。</p> <p>船橋からですね、何人かご参加していただけるようですので、皆さんで応援をしたいなというふうに思っています。けれどもデフリンピックについてなんですかけれども、しばらく開催されていなくて、今回東京の開催ということになってい</p>

	<p>ますので、是非皆さん大会を見たこととか、あるいは、参加すること、見ることにしてもそうですし、協力することにしてもいろいろあるかと思えますけれども、何とか協力体制が取ればいかなって。また、見ることによって私たちもいろんなことを知るわけです。</p> <p>視覚障害者協会の森さんいかがですか。</p>
森委員	<p>こういうのがあるのだなと興味があります。視覚障害者でこういうのがあればいいなと思います。</p>
議長	<p>興味を持って、またそういうものに触れていくのもいいかなって思っています。</p> <p>吉田委員いかがですか。</p>
吉田委員	<p>多くの事業があって素晴らしいなと思うのですが、ちょっと私の方で十分情報掴んでないこともあると思うので、周知の方法について、例えば学校にこういうのを出していますとか、資料もいただけたらいいのですが、現在のところ学校関係の周知はどんな感じで各事業されていますか。ちょっと全部言うのは難しいと思うのですが、進め方が知りたいなと思いました。</p>
事務局	<p>事務局でございます40周年事業に関してご報告いたします。</p> <p>現在検討しておりますのが、市内の小学生全員にパンフレットを配布する予定であります。</p> <p>以上でございます。</p>
吉田委員	<p>ありがとうございます。それは是非なかなかちょっといろんな授業が入っていてこちらも抜けてしまうことが多いので、こういうチャンスにこんな形でお知らせを出してあげるとありがたいなというふうに感じました。</p>
議長	<p>はい。三澤委員いかがですか。</p>
三澤委員	<p>市内の子供達になるべく多くの子にこの40周年のフェスタは参加していただきたいなと思っております。まあ子供だけじゃなくて親子ですとか、障害のある方もない方もご年齢に関わらず、性別、国籍、いろんな状況に関わらず、多くの市民の方にこのフェスタに参加してここで他のスポーツを楽しみ体験していただきたいという会でございますので、子供達に情報を届けるためにはご質問いただいたように学校を通じてリーフレットを配らせていただくことがとても大事になりますので、学校の方の協力もいただきたいと思っております。</p>
議長	<p>はい、小学生には全員にという話がありましたが、小学校だけでいいのでしょうか。中学生、まあ高校生も必要性があるのかもしれないのですが、市内という形だったら中学生も例えば校長会を通じてとか色々あるかと思えますけれども、その辺を考えになってらっしゃいますか。</p>
事務局	<p>はい、事務局でございます。</p> <p>中学生に対しては1人1枚というわけにはいかないのですが、学校に対してはポスターを配布させていただいて、周知の方は徹底して進めていきたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
議長	<p>はい、今皆さん40周年に向けて実行委員会も動いていますし、PRをして多くの方にご参加をいただければありがたいなという風に思っていますのでよろしく</p>

	<p>お願いいたします。 その他報告について何かございますか。安藤委員、追加はないですか。</p>
安藤委員	<p>すいません、デフリンピックにはすごいオリンピックのような種目があるのですが、こういうのもテレビで見られたりするのですか。</p>
事務局	<p>そこまでの情報は掴んでおりません。申し訳ございません。</p>
安藤委員	<p>また自分で調べます。ありがとうございます。</p>
議長	<p>デフリンピックの放送をするかどうかは分かりませんが、やっぱり聴覚障害者の方達が頑張っているよって姿がいくつかのテレビ局で放映されるのではないかなと思っていますので、私もちょっと見てみたいなと思いますので、皆さん同じ気持ちだと思います。 室田委員どうですか。</p>
室田委員	<p>デフのサッカーの監督は僕の教え子がやっていますので、僕も手伝いに行ったことはあります。ただやっぱり僕はどちらかといえば車椅子バスケットに携わっている時間が長かったです。 ついでにちょっとお聞きしてもいいですか。今、パラスポーツ指導員の養成について、今までこう何人受けて何人持っているみたいな報告があったのですが、今お持ちの方って何人ぐらい船橋の方でおられますか。その人たちが中心になっているんなその指導だとかそういったことをやっていかれると思われるので、まあ年に5人受けられるという理解でよろしいですかね。</p>
事務局	<p>はい、年に5人スポーツ推進委員の中から受けています。今年度はまだ1名ということですが、5名分までは負担金の方を用意して受けられる体制を作っております。</p>
室田委員	<p>もう一つよろしいですか。もしその方が異動になってしまった場合、その資格を持った方はそのいろんな大会お手伝いにいらっしゃるのでしょうか。</p>
事務局	<p>はい、事務局です。スポーツ推進委員は非常勤の公務員なので、我々と違って異動するというものではございませんので、民間で活動してくださっている方々です。そのまま地域の方で活動していただきたいという考えでございます。</p>
室田委員	<p>ありがとうございます。</p>
議長	<p>はい、指導員の話があったかと思いますが、スポーツ推進委員の方で10名程度かと思いますが。また、市民大学校の中にあるスポーツ学科の方の学生が障害者スポーツ指導員という立場を得るようになっていきますので、人数的にはもっとたくさんいるかと思いますが。市が補助金を出す前にも指導員がたくさんいますので、想像するとちょっと高橋さんいらっしゃいませんが、まあ眠っている方もいらっしゃるかもしれませんけれども、5、60人はいるのではないかなと思っています。 その方達が本当にいい形で活用できるような方法を、これから生涯スポーツ課がバックアップしながら人材育成も含めそういう連絡会みたいなのを作っていくと連携が取れていきながらいろんな所の地区でサポートができていくのではないかなっていうふうに思っています。是非この会みたいな、こう仲間作りみたいな側面から協力して作っていただければありがたいなと思っています。</p>

	はい、それでは報告についてはよろしいでしょうか。
議長	<p>～次第Ⅱ 議題～</p> <p>それでは、次第Ⅱ議題に移ります。</p> <p>令和6年度の事業計画について事務局に説明を求めます。</p>
事務局	<p>はい。資料5ページをご覧ください。</p> <p>議題1 令和6年度の事業計画について、主だった点について報告いたします。</p> <p>1～2番は今年度と同様に計画しております。</p> <p>3番、まず、市が保有する物品は、先ほどの報告事項でお伝えしたとおりとなります。貸出施設ごとにとまとめております。</p> <p>(2)購入予定の物品ですが、今年度は貸出物品を増やしましたので、まずはそれらの貸出件数を上げることとし、その後、貸出状況を踏まえて購入物品を検討してまいります。</p> <p>4番、大会等への協力は今年度と同様です。卓球バレーにつきましては、次年度の話を含めていないため、現時点では掲載しておりません。また、この他にも協力できる大会等があれば、支援していきたいと考えております。</p> <p>5番、市民大会をはじめ、障がい者が参加しやすくなる運営を関係団体をお願いするとともに、報告事項で取り上げました水泳協会の活動を情報提供するなど、各団体と連携してまいります。</p> <p>6番、今年度と同程度に予算等を確保する予定です。</p> <p>7番、先ほどの報告事項で挙げたとおり、講師の選定に苦慮しておりますので、委員の皆様でお心当たりがございましたら、ご協力の程よろしくお願いたします。</p> <p>8～9番、情報発信や連携については、今後も継続しつつ、効果的な方法を探ってまいります。</p> <p>以上でございます。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございます。議題につきまして、6年度の事業計画についてご質問ありますでしょうか。</p> <p>障害福祉課長安藤さん何かお考えありますでしょうか。</p>
安藤委員	<p>障害者スポーツという形で色々やっていたと思います。ちょっと思ったのですけれども、実は私モルックっていうボーリングみたいなスポーツをちょっと経験してきました。ポッチャっていうのはもちろん有名なんですけれども、他にも色々障害福祉課に来てから、障害者の方に紹介されて体験できたスポーツもあります。</p> <p>そういう物についても情報提供の方もさせていただいて、いろんな全国とか世界中の中にいろいろな障害のある方ができるスポーツってありますので、その辺もできる限りこちらから情報提供させていただきます。よろしくお願いたします。</p>
議長	<p>はい、モルックについてはいろいろところで研修会を持ちながら関わっていませんけれども、ユニバーサルスポーツという形で今のモルックが大々的に出てきていますのでいろんなところで研修を重ねながら、世界大会までありますので、新しいスポーツもですね、生涯スポーツ課も含めて考えていかれたらいいのかなっていうふうに思っています。</p>
松本委員	<p>すいません、政策企画課の松本です。</p> <p>事務局の方に想定があれば教えていただきたいのですが、9番の企業や地域との連携という部分ですけど、例えば都市ですとこういう企業とこういう連携をしているとか、あとまあ積極的にそういうまあパラスポーツとか協力をしている企</p>

	業で、こういうところがあるとかっていうのをもし、ご存知であれば教えていただきたいんですが。
事務局	事務局です。今、具体的な企業の名前についてはこちらで把握してございません。
議長	ちょっと参考までに千葉市が企業と協力体制を取ってパラスポーツがすごく広がっているのですね。月に1回ぐらいパラスポーツのその体験会みたいなものやっているのです。すごい人なんですね。企業がバックアップしたりしていますので、まあハードの部分をどこが受けますかっていうところで、そういう活用の仕方もあるのではないかなと思ってはいますが、参考までになればと思いますので、千葉市のその体験会は、もう3、4年ぐらい前からでしょうかね。
事務局	事務局です。情報ありがとうございます。そういった先進市も研究してまいりたいと思います。ありがとうございます。
室田委員	すみません、室田です。市船フェスティバルの船橋整形外科のひじ検診があるんですけども、これはエコーを使ったことってことですか。野球選手対象になるのですか。
事務局	はい。事務局です。ちょっとまだ詰め切れておりませんので詳細がわからず申し訳ございません。 こちらいろんなスポーツの部活の生徒さん達が講師になって小中学生を教えるというイベントを予定してございます。運動公園の方ですと、野球・サッカー・陸上競技、市船の体育館では、体操・バスケ・バレー・剣道・柔道などがございます。年明けの1月20日に開催予定としてございます。
吉田委員	はい、保健体育課です。パラスポーツの体験会とか、市が保有する物品の貸し出しなんかは、出し方によっては学校も興味持つかと思うのですが、オリパラ教育っていう形で東京オリンピックの後ずっと継続してそういう活動をしている部分があり、自分が現場に行った時に、車椅子バレーの選手を学校の方に呼んで講習会をやったということもあったのですが、この体験会っていうのはそういう学校単位でも受け入れるようなイメージなのか、どっかの場所に集まってもらった感じのものがメインっていう感じになりますか。
事務局	事務局でございます。パラスポーツ体験会につきましてはコロナで実施できなかった年もあるのですが、通常運転となってきていますので各学校にこういうパラスポーツ体験会ができますよと、例えばボッチャが今中心的になっているのですが、そうやって各学校にご案内をして、手上げをしていただいて、日程を調整して実施するという流れになってございます。以上です。
吉田委員	とてもいいと思います。学校の方も受けやすいですので、できれば年度始めですととても喜ぶと思います。もっと言えば年度末あたりに来年こんなふうにする予定ですよってなると、年度の計画を立てるのが結構早いのです、ありがたいなあ。 あとこの市の保有する物品っていうのも私現場に行っていて全然わからなかったの、新しいものがいっぱいあると思いますから是非いい形で周知されるとちょっと体験してみたいなって学校が結構多いのでありがたい。どこに声かければいいのか分からないところが多いですから、よろしく願いいたします。
事務局	はい、ご意見ありがとうございました。お知らせを早めに行きたいと思ってお

	ります。以上です。
山崎委員	<p>山崎です。5番の障害者スポーツの参加促進にちょっと興味がございます、先ほどのデフリンピックに興味がございます。私の専門は剣道でございます、前から思っていますが、できるだけ障害のある方も市民大会に出ただけでないかと検討してまいりました。ただ、剣道って全国連盟って上から来てございまして、全部変えられないのでローカルルール作ってやろうかなとも思っています。</p> <p>と申しますのも全日本クラスの大会に行きまして、耳に障害のある方がこちらに参加されます。剣道の戦っている最中に「やめ」と、声がかかるのですね。その方はそれが聞こえなくて、それで反則を取られて負けてしまったっていう事例がありました。</p> <p>そういうのもございまして、先ほどデフリンピックなんかで柔道・空手と同じ武道がございますので、どのようにやるのかちょっと私が不勉強だったもので、連盟の中にも、障害のある方がいらっしゃいます。その方とも相談して、できるだけ市民大会に障害がある方も一緒に参加していただけるようになることを検討しております。</p>
議長	<p>はい。いろんなものがそういう風に広がりを持って工夫をしていくのではないかなと思いますので、そのできる範囲で工夫をしながらそのスポーツをしていくというようなことに進んでいくといいかなって思います。色々関わっていただければありがたいな、いろんなセクションもあるかと思えますけれども関わっていただきたいなと思います。</p> <p>それでは計画につきましてはよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。以上で本日の内容は全て終了いたしました。</p> <p>その他ご質問等がございましたらお手を挙げていただければと思います。ないようですので本日の議事録署名を確認したいと思います。</p> <p>事務局より2名の選出をお願いいたします。</p>
事務局	はい、事務局でございます。室田副会長と池田委員にお願いしたいと思えます。
議長	<p>はい。それでは室田委員と池田委員にお願いしたいと思えます。</p> <p>ここまで円滑な議事進行にご協力ありがとうございました。</p> <p>それでは事務局へお返しをしたいと思います。</p>
事務局	<p>渡邊議長ありがとうございました。本日は貴重なご意見をいただきありがとうございました。いただきましたご提案を踏まえ、パラスポーツの普及啓発を進めてまいります。</p> <p>以上を持ちまして、第2回船橋市パラスポーツ協議会を閉会いたします。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>